

今月の話題
vol.19

目次 CONTENTS

- 2 今月の話題「みんなの作品展」
- 4 特集1「いいたてグルメツアー」
- 10 お知らせ
- 12 報告「前期の事業報告」
- 16 飯館百景「里の秋」
- 18 報告「新議員を紹介します」
- 20 学びの広場「学園・こども園だより」
- 22 ほけんとふくし「口腔ケア」ほか
- 23 農業委員会から「農地転用」
- 24 いいたて便り
- 26 話題のパレット
- 27 はなれていても／ふれ愛館だより
- 28 おしらせのページ
- 29 入札結果
- 30 いいたてDIARY／までの食卓
- 31 ふるさと資源／ひとのうごき
- 32 ほっとNEWS／飯館言葉の達人

みんなの力作550点が勢ぞろい

『いいたてむらみんなの作品展』飯館村地域防災センターで

作者の思いあふれる
魅力的な作品の数々

10月20日から27日まで、『飯館村地域防災センター(旧飯樋小学校)』で、『いいたてむらみんなの作品展』を開催しました。コロナ禍の影響で開催が見送られた『いいたて村文化祭』に代わって初めて行われた作品展です。村民有志のグループ・個人、『いいたて希望の里学園』、『までの里の子ども園』などが出品した作品は約550点にのぼりました。

また、オオカミ信仰に関する資料を集めた特別展示『疫病退散！村を護るオオカミたち』を同時開催。村内の蔵で発見されたお札の版木など貴重な資料が並びました。23日には、『村田町歴史みらい館』館長・石黒伸一朗さん、『みちのく民俗文化研究所』代表・岩崎真幸さんが特別解説を行い、約30人が興味尽きない様子で解説に耳を傾けました。

特別展示
『疫病退散！村を護るオオカミたち』



石黒伸一朗さん(右上の円内) 岩崎真幸さん(左の円内)の特別解説に来場者は興味津々。

施設を広く使い順路を設けました。来場した皆さんが、展示スペースごとにじっくりと作品を楽しんでいました。



震災前の飯樋町を再現した坂井欽一さん(右/飯樋町)のジオラマが地元の注目を集めていました。「仕事柄(畳店)各家の造りが分かっていた。街の姿を将来に残そうと昨冬に製作したものです」



『いいたて希望の里学園』『までの里のこども園』の創意あふれる楽しい作品も一堂に。

震災復興記録の展示室も公開

旧飯樋小学校を改修し、7月に完成した「飯館村地域防災センター」は、常設で震災復興記録の展示も行っています。震災後のできごとを振り返る映像の上映、パネル写真、現物資料などの展示があります。



今月の表紙
「いいたて希望の里学園」の1～6年生が、5月に田植えをした二枚橋地区の水田で、稲刈り作業を行いました。大勢の村民ボランティアに作業のコツを教わりながら力を合わせて収穫した新米は、11月の給食に登場する予定です。